

交通アクセス



飛行機を利用	羽田空港	飛行機	米子空港	バス	七 瀬 港	船	菱 浦 (海士町)
JRを利用	東京 大 阪 多	JR	JR松江駅 JR米子駅	バス	七 瀬 港	船	菱 浦 (海士町)
バスを利用	東京 大 阪 山 岡 廣 福	バス	JR松江駅 JR米子駅	バス	七 瀬 港	船	菱 浦 (海士町)



島根県立隠岐島前高等学校 (全日制普通科)

〒684-0404 島根県隠岐郡海士町福井1403
 tel 08514-2-0731 fax 08514-2-0035
 ホームページに最新情報を掲載しています。

※お問い合わせは、ホームページのフォームをご活用ください。 ※この学校案内は令和6年4月の状況をもとに作成しています。



<https://www.dozen.ed.jp>



真理に根ざし理想を掲げ、
 新しいことに自ら進んで挑戦する。

隠岐島前高校
 OKI-DOZEN HIGH SCHOOL



島根県立
 隠岐島前高等学校
 学校案内 2024

仲間と、先生と、地域の人と
たくさんの夢の種を集めよう。
本気になるから変えられる。
自分の、島の、世界の未来。

地域
×
世界

やりたい
×
できる

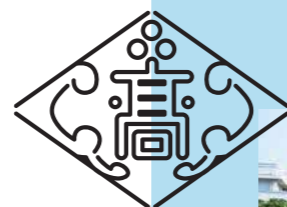
失敗を

共に称え合う
学校

校訓

真理 理想 進取

真理に根ざし理想を掲げ、
新しいことに自ら進んで挑戦する。



校長挨拶



校長 登城 智宏

「魅力的で持続可能な、学校と地域をつくるために。」

これは、平成31年3月に策定された「第3期隠岐島前教育魅力化構想『意志ある未来のつくりかた』」の中で紹介されたフレーズです。現在、第4期構想の策定（2024年度）に向けて準備しています。

本校は、「意志ある未来のつくり手」を社会に送り出すことを掲げています。そのために、豊かな自然と人情あふれる島前地域で、多才な人たちとの交流と協働的な学び、地域から世界まで幅広い舞台での体感的な学習等をおして、グローバル人材（地球的視野で考えながら足元から実践していける人材、故郷や地域を思いながら実践家として活躍できる人材）を育てたいと考えています。

「隠岐島前高校を選んで本当によかった」と卒業後に言えるように、同じ志を持つ仲間とともに、真理を追究し大いなる理想を掲げながら、想像を超える未来を共に創り出していきたいと思います。



地域



生徒の多様性を活かし方地域課題探究

本校には島前3町村に加えて日本全国・海外から生徒が集まっています。生徒は様々な活動を通して新たな価値観に触れ、多文化の中で協働することの大切さを学びます。また、地域に実在する課題にチームで取り組むことで、地域に対する愛着を持つだけでなく、地域の一員として何が出来るかを考え、他者とつながりながら物事を解決することを体感的に学びます。学びの場は授業だけではなくありません。地域の祭りや清掃活動、保育園や福祉施設でのボランティア、あなたの行動範囲の全てが学びの場になります。

「グローバル」に挑戦ができる学校

地域から世界まで、幅広い舞台で挑戦できるのが本校の強みです。平成27年度に離島では初めて文部科学省のスーパーグローバルハイスクールに指定されました。現在でも、ブータンやミクロネシアをはじめとする世界の国々と交流しています。地域に飛び出す機会はもちろんのこと、地域から飛び出す機会も多くあります。2年次には海外研修に行き、地域の課題と海外の課題を比較する機会があります。地域からの視点だけでなく、世界的な視点で物事を捉えることの面白さを学びます。地域でも世界でも、機会を活かすかどうかはあなた次第です。



「やり方」を描くキャリア教育

一人ひとりの思い描く未来を実現するために、1年次から充実したキャリア教育を行います。地域の仕事人や起業家に加え、世界中の様々な分野で活躍する講師を迎えての特別授業や、体感型ワークショップなどを通して多様な生き方、働き方、価値観に出会い、視野を広げます。また、様々なチーム活動を通して自分の強みや得意分野、自らの興味関心や未来への志を明確にし、将来の方向性を見定めていきます。隠岐国学習センターの「夢ゼミ」とも連携したキャリア教育で、あなたの「やりたい」を応援します。

「できる」を引き出す学習環境

自ら問い続け、考え抜く力を育成するため、生徒の主体性を引き出す対話的な授業を積極的に導入しています。一方的に先生に教えてもらうのではなく、生徒同士が学び合ったり、地域や世界を学びの場にしたりして当事者意識を持って学ぶ環境が多くあります。隠岐国学習センターと学校が連携し、それぞれの進度に対応した教科学習ができるのも魅力です。また、学ぶためのICT環境も整備されています。令和6年度は文部科学省による「高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）」に採択され、さらなるICT環境の充実を目指します。先生と生徒の距離も近く、あなたの「できる」を引き出す学習環境があります。



普通科

大学等の高等教育につながる
基礎的・基本的な内容の
定着を図りながら
学習内容を人生や社会の在り方と
結びつけて深く理解し
自らの将来を主体的に
描いていくことを目指していきます。



学科の特色

普通科では、中学校までに学んだことをさらに
深化させ、国語・地理歴史・公民・数学・理科・
保健体育・芸術・外国語・家庭・情報といった
「普通教育に関する各教科」を中心に学習し、
大学、短大、専門学校や社会で必要とされる
資質・能力を身につけます。

地域共創科

教科学習や「総合的な探究の時間」
による探究的な学びとあわせて
地域でのより実践的・実地的な
学びを展開することで
「地域・社会と共にある学び」を
目指していきます。



学科の特色

地域共創科における2年次の「地域未来共創」と3年次の
「グローバル未来共創」の授業は、それぞれ週6時間分あり、
1日（地域共創DAY）をつかって地域に飛び出し、地域
のリアルな現場で実践的・探究的に学びます。



地域共創DAYのイメージ

実践から得る想いを共有し
振り返りを次の活動に活かす



単なる体験にとどめない
一次産業分野での貢献

「地域共創DAY」について

地域共創DAYでは、隠岐島前地域なら
ではの伝統文化の体験や様々な事業所
での探究的实践など、地域を共創する
一人として実社会の中で学びます。その
際、しっかりと振り返りの機会を設ける
ことで、より主体的に、より自律的に
考え、行動することができるように
高校・隠岐国学習センターでサポート
します。



教室の中だけでは絶対に実感できない
達成感



実践することで見えてくる
課題の本質に迫る



振り返りと共有から
もう一度、実践へつなげる



General Course

Regional Co-creation Course

普通科と 地域共創科

1年次は共通です。2年次、3年次で
普通科、地域共創科に分かれます。



| 教育課程表 |



| 学びの特徴 |

共通

総合的な探究の時間
(夢探究)での地域を
題材とした探究学習



普通科

文系・理系それぞれの
進路希望に対応した
バランスのよい教科学習

地域共創科

地域共創 DAY をとあして
地域のリアルな現場での
実践的・探究的な学習

| 進路 |

普通科・地域共創科ともに、
卒業後の進路は進学・就職など多岐にわたります。



Future



1 年 生 共 通	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	国語		公民		数学			理科			保健体育		芸術		外国語			家庭科		総合的な探究の時間											
1 年 生	現代の国語	言語文化	公共	数学I	数学A	物理基礎	化学基礎	生物基礎	体育	保健	音楽I 書道I 美術I	英語 コミュニケーション	論理・表現I	家庭基礎																	

普通科 理系	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	国語		地歴		数学			選択A	選択B	保健体育		外国語			情報		総合的な探究の時間														
2 年 生	論理国語	古典探究	地理総合	歴史総合	数学II	数学B	化学	④物理 ⑤生物	体育	保健	英語 コミュニケーションII	論理・表現II	情報I																		

普通科 文系	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	国語		選択C		数学			理科		保健体育		外国語			総合的な探究の時間																
3 年 生	論理国語	古典探究	地理探究 日本史探究 世界史探究	数学III 数学探究A	数学C	化学	④物理 ⑤生物	体育	英語 コミュニケーションIII	論理・表現III																					

普通科 理系	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	国語		地歴		数学			選択A	選択B	保健体育		外国語			情報		総合的な探究の時間														
2 年 生	論理国語	古典探究	地理総合	歴史総合	数学II	数学B	①文学国語 ②ビジネス基礎 ③フードデザイン	①理科探究 ②情報処理 ③生活と福祉	体育	保健	英語 コミュニケーションII	論理・表現II	情報I																		

普通科 文系	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	国語		選択C		選択D	選択E	選択F	選択G	選択H	保健体育		外国語			総合的な探究の時間																
3 年 生	論理国語	古典探究	地理探究 日本史探究 世界史探究 情報II 地域地球学	国語表現 数学探究A	数学C スポーツ探究	①文学国語 ②課題研究 ③食文化	①理科探究 ②ビジネス・コミュニケーション ③保育基礎	政治・経済 生活ビジネス教養	体育	英語 コミュニケーションIII	論理・表現III																				

地域共創科	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	国語		地歴		数学			地域未来共創			保健体育		外国語			情報		総合的な探究の時間													
2 年 生	論理国語	古典探究	地理総合	歴史総合	数学II	地域未来共創			体育	保健	英語 コミュニケーションII	論理・表現II	情報I																		

地域共創科	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	国語		選択C		選択D	地域未来創造			選択H	保健体育		外国語			総合的な探究の時間																
3 年 生	論理国語	古典探究	地理探究 日本史探究 世界史探究 情報II 地域地球学	国語表現 数学探究A	グローバル未来創造			政治・経済 生活ビジネス教養	体育	英語 コミュニケーションIII	論理・表現III																				

地域とともにある 多彩な学校行事

学校の中だけでなく、島の中、
島の外、あらゆるところを巡り、
経験することは高校生活1番の
宝物になるでしょう。



Memories



1年生大学・企業見学
大学や企業を見学しにいき、
体験活動や現場の方の話を直接
聞くことで、今後の進路に
ついての考えが深まります。



文化祭
個性で観客を魅了する
パフォーマンス、協力して
作り上げるクラスブース。
お互いの力を持ち寄って
活かし合う、碧燎祭の始
まりです！



失敗の日
本校のスローガンは「失敗を共
に称え合う学校」です。挑戦の
土壌である島前地域を最大限に
生かし、さらに本校生徒や教職
員が失敗を恐れることなく果敢
に踏み込めるよう、「失敗の
日」を学校行事にしています。



予餞会
卒業生への感謝の気持ちを込
めて作り上げる予餞会は、少
しさみしいけれど、高校最後
の楽しい思い出にしてもら
うため、後輩が一生懸命準備を
します。笑いあり、涙ありの
素敵な時間です。



2年生海外研修旅行
現地の方々との文化交流を通じ
て、国際意識が高まります。
ホームステイ先のお母さんが
言ってくれた「国が違っても
あなた達は私の娘よ。」とい
う言葉が、忘れられません。



見送り
この島だからこそできるフェ
リーに向かっのお見送りは、
青い空に色とりどりのテープ
が舞って、お別れだけども
とても綺麗です。私達は「さ
よなら」は言いません。この
島が卒業してからも、いつま
でも居場所であることを願
い、こう言います。「いって
らっしゃい」。

OKI-DONZEN HIGH SCHOOL

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月									
始業式 入学式	新入生オリエンテーション	1年生地域探究キャンプ 生徒総会	前期県総体 PTA総会	後期県総体	期末試験	球技大会	終業式 オープンスクール	オープンスクール	始業式 オープンスクール	碧燎祭(文化祭・体育祭)	中間試験	生徒総会 球技大会 失敗の日 オープンスクール	2年生海外研修旅行 1年生大学・企業見学	期末試験	終業式	始業式	学年末試験	卒業生見送り 卒業式 予餞会	終業式	離任式

1年生地域探究キャンプ
宿泊や散策、地域活動を通して学年間の仲を深め、
探究プログラムによって探究スキルの基礎を学びます。



体育祭
1年で最も島前高が熱くなる日。
仲間のために走って、仲間のために
叫んで、一生忘れられない思い出
になります。



火の集い
2日間にわたる碧燎祭(文化祭・
体育祭)は、校庭の真ん中に
立ち上る大きな火を、皆で
囲んで終わります。青春を
心に焼き付ける、島前高なら
では素晴らしい文化です。

特色ある島前高校の授業



夢探究Ⅰ(1年)

グローバルな視野で考えながら、地域(ローカル)で足元から実践していくことができる「グローバル人材」を目指し、1年次の夢探究Ⅰでは、「問いを立てる」「プロジェクトの進め方」等の探究の基礎を身につける地域探究キャンプ、2学期には、学科選択にもつながるように、教科の知識をテーマに活かす普通科的な探究、地域での実践を軸に教科の知識を紐付ける地域共創科的な探究を実践し、3学期には、2年生になってから深めていくテーマを決めていきます。



夢探究Ⅱ(2年)

2年次の夢探究Ⅱでは1年次の3学期に設定したテーマを軸に、普通科では、チームをつくり地域の課題解決・価値創造を目指して活動し、対話を通して学びを深めます。地域共創科では、個人やチームで毎週木曜日1~6限まで使える地域共創DAYで濃厚な地域実践をし、所属するゼミで対話を通して、学びを深めていきます。2学期には、海外研修旅行に行き、それぞれの探究テーマを拡げ、そして深めていきます。

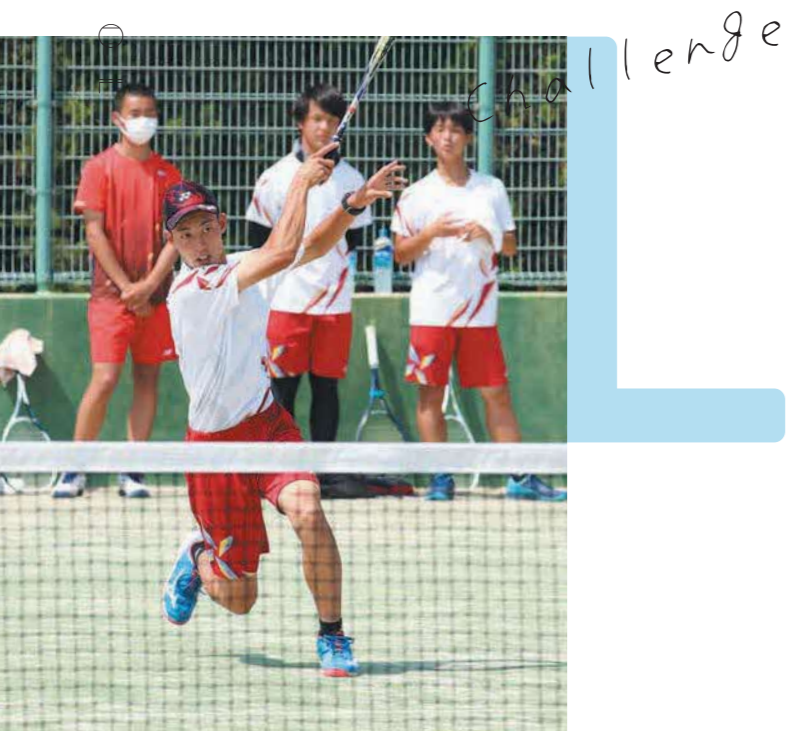
地域に根ざした 部活動

運動部・文化部ともに精熟を持って
取り組んでいます。地域に見守られながら、
離島ならではの強みを活かして、
日夜努力に励みます。



OKI-DOZEN HIGH SCHOOL

- レスリング部
- 男子ソフトテニス部
- 女子ソフトテニス部
- 男子バレーボール部
- 女子バレーボール部
- 女子バスケットボール部
- 男子バスケットボール部
- 軟式野球同好会
- 地域国際交流部
- ヒトツナギ部



レスリング部

島前高校レスリング部は、経験者、初心者、島内生から島外生と多様な人たちが集まっています。全国大会にも毎年出場しており日々全力で練習に励んでいます。トレーニングや練習は辛いことが多いですが、自分達を鼓舞しメリハリを持った練習をしています。レスリングは体力面だけではなく、礼儀や人に対する感謝の気持ちなど精神面も鍛えることができます。ぜひ私たちと一緒に心・技・体を磨いていきましょう。



男子ソフトテニス部



男子バレーボール部



女子バスケットボール部



軟式野球同好会



地域国際交流部



ヒトツナギ部

私たちの主な活動は「ヒトツナギの旅」です。この旅では、島前の「人」の魅力を全国の中高中生に伝えることを目的に、ホームステイなどの企画を行っています。ほかにも、地域のお手伝いや他校との交流、各種イベント企画、観光庁長官などの外部視察の方へのプレゼンなど、様々な活動を行っています。これらを通して、コミュニケーション力や主体性を身につけられるのがヒトツナギ部の特徴です。時に楽しく、時に苦しくなることもありますが、私達と共に乗り越え、誰よりも成長できる3年間にしてみませんか？



女子ソフトテニス部



女子バレーボール部



男子バスケットボール部



B

U

魅力溢れる 隠岐島前地域

本校を取り巻く3つの島はそれぞれ多彩な個性と歴史を持つ魅力ある地域です。自然豊かな環境とそこに住む方々が、学校と力を合わせて子供たちを育てています。



仲間とつくる寮生活

～三燈寮 (さんとうりょう)・鏡浦寮 (けいほりょう)～

生活の基盤である寮は高校の敷地内にあり、ワークショップのスペースや自習室、冷暖房完備の居室、栄養バランスが考えられた3食の食事など設備が整った環境です。寮内のスペースでゲストを招いてトークイベントを開催したり、地域行事や地区活動に参加したりする機会も多くあります。多様な方々との交流を通して地域での暮らしを学びながら、寮生たちが主体的に、時に周囲の大人を巻き込みながら、よりよい寮づくりに取り組んでいます。



寮長に聞いてみる!

Q1. 三燈寮(男子寮)、鏡浦寮(女子寮)の特徴は?

【三燈寮長】寮生は、学年に関わらず仲が良いです。

【鏡浦寮長】みんなイベントが大好きだから、寮で何かするってなった時は、それはもう毎回お祭り騒ぎ。どんなイベントも全力で盛り上がってます。

Q2. 寮生の好きなところ

これは三燈寮・鏡浦寮ひっくり返して、距離が近いところです。「寮生みんなで」という感じが大好き。

Q3. 寮生活で苦労したところ

【三燈寮長】他人との意見のぶつかり合いや、価値観の違いなど…仲が良いからこそ見える部分もちろんあります。共同生活は楽しいけど意外と大変です。

【鏡浦寮長】ずっと寮生活しているとやっぱり地元に帰りたいなくなってしまいます。家のご飯が恋しい…。

Q4. 今後やりたいこと

【三燈寮長】三燈寮をもっと広めることです!今でも十分個性豊かな仲間が集まっていますが、もっと多様な人たちにも広まって、誰でも出会える場所にしたいです。

【鏡浦寮長】三燈寮・鏡浦寮の寮生じゃなくても、島内生や地域の人



も使えるような共有スペースを作りたいです。たくさんの人と関わるために寮に来ましたと言えるくらいになると嬉しい。

Q5. 中学生へのメッセージ

三燈寮・鏡浦寮は尋常でないくらい突き進んでいくスタイルなので、「心のモヤモヤを感じている」「青春を全力で楽しみたい」「何かに夢中になりたい」といった現状に満足していない人にはぜひ来てほしいです!

でも、環境が変わったからと言って自分が180°変わるわけではないです。それはきっと島前に来ても一緒。でももし、本当に自分を変えたいと思っているなら、ぜひ来てほしいし、ここを選んでくれたら私たちは心より歓迎します!

島前3島が"まるごと"と学校

島前高校の学びの舞台は、学校がある海士町だけではなく。漁業と観光を主な産業とし、世界第1級の景勝地「摩天崖」を有する西ノ島町、畜産を主な産業とし、国の名勝天然記念物「赤壁」を有する知夫村と、地域資源が豊富である一方、少子化、高齢化、過疎化といった様々な地域の課題を先取りしている「課題先進地」である島前地域の特性を最大限活かした授業を展開しています。また、古くから地域に伝承されている神楽や民謡、俳句といった歴史文化や、全国から集まるやりたいことに本気で挑戦している大人たちとの出会いなど、教科学習の枠を飛び越えて、学べる魅力的な環境があります。



赤壁 (知夫村)



摩天崖 (西ノ島町)



明屋海岸 (海士町)

地域活動

地域の祭りなどの伝統行事、地区の運動会、各種イベントやお手伝いに参加します。また、生徒達自身で企画し、地域の清掃を行ったりイベントを開催したりします。



地区運動会への参加



福祉施設ひまわりでお手伝い



漁師さんのお手伝い

Interaction



地区の祭り



島前神楽



本土の高校生との交流 (崎みかん選別のお手伝い)



島親制度

島留学生には地域と関わるきっかけとして「島親さん」が一人ひとりにつきます。島前3町村の20代から70代の100人もの方々が関わっています。休日に家を訪ねて畑の手伝いをしたり、家族と一緒に食事をしたりと、地域ならではの貴重な経験ができています。卒業後も交流を続け、島親さんを訪ねて来島する生徒も多数います。



Experience



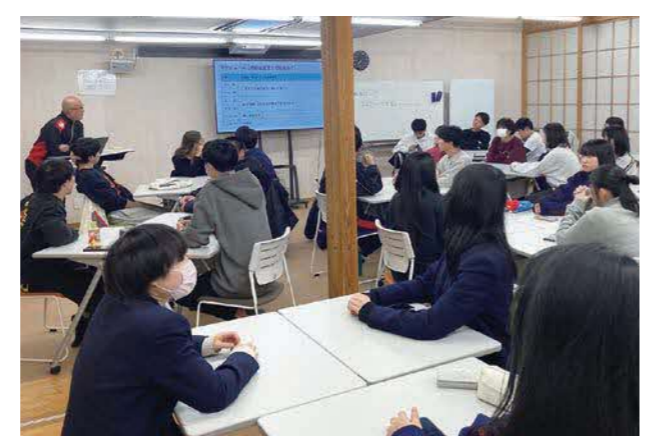
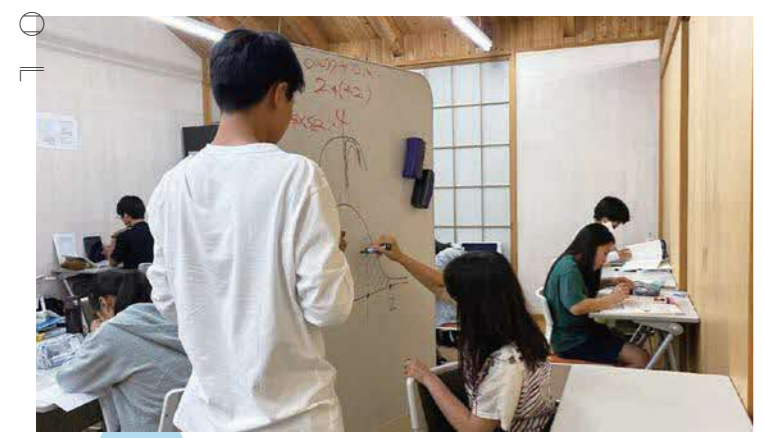
高校と連携した 公立塾

放課後になると、生徒たちの多くは学校のすぐ下にある「隠岐国学習センター」に向かい自分たちの学びを深めています。

OPEN DREAM



Dream



日々の学習・活動

教科学習はもちろん、探究活動、部活動、人との交流など、島前でのあらゆる体験が学びの題材です。高校と連携しながら、一人ひとりの興味や状況に応じて必要な支援をします。

内省

日々の取り組みや自分自身を客観的に振り返ることで、自己理解を深め、主体的に将来を描くことを目指します。仲間やスタッフをはじめ、多様な人との対話を通して内省を深めます。



地域連携型公立塾 隠岐国学習センター

隠岐国学習センターは、地域総がかりで生徒たち一人ひとりの自己実現を支援する学びの場として設立されました。隠岐島前高校と連携・協働しながら、「グローバル人材」の育成を目指しています。日々の学習・活動の「実践」と、自分を客観的に振り返る「内省」によって生徒たちの主体的に学ぶ力を育てます。「夢ゼミ」という多様な人と関わりながら対話的・実践的・探究的に学ぶ授業が特徴的です。

卒業生からのメッセージ

福井 美波 [2019年度卒]
パンタンデザイン研究所
ヘアメイク学部



——高校での思い出
中学までは10人程の学級だったので、高校で関わる幅が広がり、様々な考え方に触れたのは、とても刺激になりました。世界が広がったことで、最初は焦りや挫折感も味わいましたが、逆に「自分は何ができるのだろう」「何が好きなだろう」と考えるきっかけにもなりました。学習センターの夢ゼミでは、ファッションへの関心から「表現ゼミ」に入り、自分で衣装をデザイン・作成しました。自由に好きなものを表現し形にするのは、良い経験になりました。忘れられないのは、3年生の時の体育祭！分団ごとにデコ、ダンス、衣装を作り上げるのですが、私はその中で衣装長を務めました。3つの要素に統一感を持たせようと分団で決め、皆でアイデアを出し合っただけなのに無事に挑戦したので、本当に大変でした。その分やり甲斐もあって、表彰式で衣装の部1位をとれた時には、メンバーと一緒に号泣してしまいました。

——今取り組んでいること
これからは、その人に自信や勇気を与え、人生をより楽しくするメイクやファッションを学んでいきます。例えば容姿にコンプレックスがあっても、その人に合った提案で少しでもプラスに変え、より自分を楽しむための手助けができるようになりたいと思います。

——中学生へのメッセージ
たくさん悩むし、「正しいもの」を選ばなければと思うかもしれませんが、人に言われて何かを決めるのではなく、自分の「好き」や「やってみよう」という気持ちを貫くことが、その先に責任を持ち、諦めないことに繋がると思います。そして、もし自分が決めたことに後悔することがあっても、きっとそこでしか出会えなかったものや、楽しいことを見つけられるはず。楽しんだもの勝ちだから、自分の気持ちに自信を持って！

中尾 優奈 [2021年度卒]
広島大学
教育学部



——高校での思い出
今振り返ると、特別な出来事というよりは普通の何気ないやり取りの数々こそが思い出深く、懐かしいです。友達のおしゃべりで爆笑したり、テスト結果を競ってみたり、先生たちと仲良くなったり、未来に悩んだり……プラスなこともマイナスなことも、人生の中で“高校生”のときにしか経験できない何か、があった気がするのです。そういう小さな積み重ねが今の自分をつくってきたと感じるので、この財産は一生大切にしていきたい宝です。

——今取り組んでいること
大学では、小さいころから関心があった教育の分野を学んでいます。まだ一年なのでその内容は今後変わっていくかもしれませんが、専攻は言語、特に日本語です。言われてみればよく分からない日本語の構造、たくさんあって面白いです。また、島で18年を過ごした私にとって、新天地は“初めて”であふれています。学校帰りにみんなでファストフード、とか憧れだったんですね。これまでやったことなかったことを一つ一つ経験している最中です！

——中学生へのメッセージ
島前高は、“同じ入試を受けたある程度近い学力をもつ生徒”が集まる場所ではないのが1つの特徴だと思っています。様々な人との関わりの中で、色々な考え方ができるようになりました。何かにチャレンジするのもしないのも、どちらも一つの選択。勉強に打ち込むのも、部活に全力投球も、流れに身を任せるのも十人十色！自分らしい高校生活を送れますように。

井上 佳奈 [2020年度卒]
公務員ビジネス専門学校
救急救命士学科



——高校での思い出
卒業した今、振り返ったときにまず思い出されるのは、何気ない日常の情景です。「また明日ね！」が当たり前ではなくなった今……。なにか特別なことをしなくても、友達と過ごす日々は本当に楽しかったです。お昼ご飯と一緒に食べたり、部活に打ち込んだり、暗くなるまで、話し込んだり……。毎日、笑顔が絶えなかったのは、みんなのおかげです。言葉で言い表すのは足りないけれど、一緒に過ごせた3年間は私にとってかけがえのない宝物です。そして、鳥親さんと一緒に囲んだ食卓も、鳥親さんの優しさと共に私の心に残っています。私のことを本当の家族のように迎えてくださり本当に嬉しかったです。島前に来て、本当に沢山の素敵な人に出逢えました！

——今取り組んでいること
今、私は福岡にある専門学校の救急救命士学科に通っています。元消防官・救急救命士の先生から救急現場の話聞く機会が多くあり、目を背けたくないような救急現場もありますが、救急救命士という仕事に対する想い、そして、1人でも多くの人の命を救いたい！悲しむ人を減らしたい！という想いを再確認する日々です。将来、“あなたが助けに来てくれて良かった”と思ってもらえるような救急救命士になれるように、毎日授業の復習を欠かさずに取り組んでいます。

——中学生へのメッセージ
このパンフレットを見たのは、何かの縁かも知れませんが！島前高校の生徒は、出身地もバックグラウンドも様々です。そのため日々刺激を受けながら生活を送ることが出来ます。もちろん壁にぶつかるとも思いますが、島前には壁にぶつかって高校生と真剣に向き合ってくれる人が沢山います。私は、その方々のおかげで、壁を乗り越えることが出来ました。最後に私の好きな言葉のひとつを紹介します。

“空を飛ぶためには、抵抗がなければならない”
皆さんにとって、素敵な進路が見つかりますように…

田谷 航太郎 [2021年度卒]
静岡大学
農学部



——高校での思い出
島前高校を卒業してから高校生活を思い出すことが多くあり、それだけ充実した三年間だったと感じます。その中でも夢探究の授業は忘れられません。私のチームでは、島の生物多様性を脅かすセイタカアワダチソウやクズという植物をアロマオイルなどの商品にして、島での個体数を減らそうという目標を立てました。目標達成のため、学校の先生や地域の方、留学生と協力して活動する日々。たくさんの失敗をし、その度に試行錯誤して、最終的には全校生徒の前で発表させていただきました。その過程で、地域の方にアポを取ったり、学校の実験室を借りてアロマオイルを作ったり、英語の発表原稿を作ったり、普通ではできない経験と成長をさせていただきました。

——今取り組んでいること
大学で微生物や植物ホルモン、有機化学などを学んでいます。私には昆虫学者という少年時代からの夢があり、大学に入ってから、植物ホルモンの昆虫に及ぼす作用に興味を持ちました。今では植物ホルモンの研究室に入るために勉強をしています。また、昆虫のサークルに入って、自分のしたいことに没頭できています。

——中学生へのメッセージ
島前地域は小さな地域ですが、多様な人や産業、自然であふれかえっています。私が自然に惹かれたように、皆さんにも惹かれる“なにか”があるかもしれません。島前高校では、自分の興味をとことん突き詰められます。それをサポートして下さる先生や友達、地域の方がいます。一風変わった青春を送りたいと考えているのであれば、隠岐島前高校を選択肢に入れることを提案します。